



国道三二四号交差点までの間は、近年、開バイ野呂団地の育苗センターへ大型車の通行が頻繁となりましたが、この間は道路幅員が狭く車の交差が困難でありますので待避所の設置をお願いします。

**答** 一般県道木次横田線の野呂団地への進入については、かねてより要望をしているところでありますが、改良計画にいたっておりません、今後引き続き要望を重ねます。

【八川地区】

**問** 八川地区民の活動拠点である公民館は、老朽化が目立ち、

高齢者、障害者の利用が不便のみならず立地上からも交通事故が発生する等地区の拠点的役割が果たせなくなっています。地区の老若男女が安心して集い、交流、研修だけでなく地域開発、地域での福祉、教育、文化活動等に総合的、複合的に利用できる地区コミュニティ施設の早急な建設を要望します。

**答** 横田地域の四公民館は老朽化が進み、傷み等が出ていることは承知しております。年次計画を立て、今年度は、馬木・八川公民館の改築を計画しております。

**問** 少子高齢化の山村社会では集落を単位とした相互扶助等の生活機能の維持が必要とされています。自治会長会の町長説明のように、地域の実情にあった自治会活動が大切であり、一部の自治会を集落単位に編成して頂くよう要望します。

**答** 自治会の組織につきましては、過去からの住民の皆さんの歴史のあるいは地域的なつながりにより編成されてきており、あくまで地域住民の皆様が主体的に組織して頂くものと考えております。自治会の統

廃合、再編につきましては、行政側の都合、考え方によるものではなく、地域の皆さんが相互扶助のもと、集落機能を最大限に発揮されるよう、地域の実情に応じたものにすべきと考えておりますが貴重なご意見ですので自治会長さんと協議いたします。

**問** 地方自治の原点である集落の集会施設の多くが改築を必要としており、集落の生活機能を確保する視点からも整備に助成を頂くよう要望します。

**答** 地域コミュニティの拠点として、地域の活性化を図る上で重要な施設であり、町としても積極的に支援して参りたいと考えています。しかしながら、町の厳しい財政状況や地元自治会の負担等も生じることから、相談の上、計画的に整備を進めていきたいと考えています。

**問** 住民の生活ミニマムとして全世帯に消防、救急車が通行でき、安心のある生活水準を整備頂きますよう要望します。

**答** 農林関係事業、公共土木関係事業の事業内容の調査研究をし、事業導入（補助事業・有利な起債事業）の可能性



性について検討いたします。

【馬木地区】

**問** 主要地方道玉湯吾妻山線の未整備区間である上市工区の早期完工と大馬木地区、湯舟地区から大峠地区間の改良整備、並びに広島県との連絡道路網整備についても併せて検討して頂きたい。

**答** 上市工区は引き続き実施されます。湯舟から大峠の間については、引き続き改良要望を行って参ります。

県境越え連絡道については、庄原市とともに期成同盟会により関係機関へ要望を重ねて参ります。

**問** 町道の舗装については、昭和の時代に整備された箇所が多く、老朽化し修繕を要する箇所、未舗装箇所が多くあり早急に整備して頂きたい。

今後、事業導入予定である中山間地域総合整備事業（八川・馬木地区）による対応も検討して頂きたい。

**答** 横田地域の全体的な問題であり、現地調査を行い補助事業の導入、また、有利な起債事業による工事实施の可能性に向け検討を行って参ります。

**問** 現在実施中である砂防事業（五の畑川・木屋谷川・折渡川・矢入川）の早期完工をして頂きたい。

**答** 砂防事業について、早期完成に向け要望して参ります。

**問** 大馬木川・小馬木川等の県管理河川の河川浄化・魚道整備等の河川環境整備をして頂きたい。

**答** 河川浄化工事については、緊急性の高い河川より実施されますので、ご理解の程お願いいたします。魚道整備につきましては、県に対し要望をして参ります。